スパークタイムズC:\Users\sakazawa_hiromitsu\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\RYVI2Y2N\MC900389540[1].wmf第39号

令和４年１０月１日

市議会議員　坂澤博光

令和4年各務原市議会9月定例会において審議した内容について報告します。

１　令和3年度一般会計決算並びに令和4年度補正予算

　　令和3年度一般会計決算は、歳入：約662億円、歳出：約614億円、基金（貯金）：約260億円、借入残高：約243億円、実質公債費比率（家計に例えると、年収に対する返済額の比率）は、昨年の2.0％から3.8％になりました。これは令和2年度から令和5年度まで、返済額を増やしているからであり特に問題はありません。

令和３年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、主に国や県の支援策の「隙間」となる部分について、市単独事業による支援の拡充を行いました。

令和４年度補正予算額は約13億円で、関係条例を改正し次の事業に取り組みます。

ＪＲ高山本線三柿野踏切に歩道を設置する事業、東亜町会館の運用を行政から民間に移行放課後児童クラブに土曜日の追加（那加3、川島、鵜沼2）、特別支援学校跡地利用検討委員会の設置、雄飛ケ丘第一住宅A、B棟耐震補強工事などです。

２　常任委員会における情報（各務原市次期総合計画策定に向けて）

本市では、平成27年度を初年度とし令和6年度までを計画期間とする「各務原市総合計画」を策定し、施策を展開しています。

総合計画は、様々な課題や変化に対応するために、これまでのまちづくりの進め方を見直し、必要に応じて大胆に方向性を転換することも視野に入れ、未来を見据えた方法や進め方にチャレンジできるよう策定することが必要です。

次期総合計画は、令和7年度から令和10年度までを対象に、基本構想、基本計画、各年度ごとの実施計画から構成されます。

計画策定においては、付属機関を設置し庁内体制を整備し、基本構想、基本計画は市議会の議決を必要とし、市民意識調査、市民ワークショップ、パブリックコメント、各種団体ヒアリングなどを用いて市民の意見やニーズを聞きながら策定していきます。

３　各議員の一般質問並びに答弁から抜粋（掲載には質問した議員の許可を得ています）

　問：弾道ミサイル攻撃に対応した初動対応訓練は、どのような訓練をしたのか。

　答：弾道ミサイル発射時の市町における対応力向上を図るため、岐阜県主導で開催さ

れました。消防庁から講師を招き、弾道ミサイル攻撃に対して自治体のとるべき

備え及び対処について講習を受けた後、弾道ミサイルが本市に落下した想定でモデル

実演を行い、各市町が訓練に臨みました。

問：弾道ミサイル攻撃に関し、市としてどのような取り組みを行うのか。

　答：本市のみで速やかに実施できるものとして、「弾道ミサイルを想定した初動対処

マニュアル」を作成します。市民の避難施設となる地下施設の洗い出し、避難施設

として38、うち地下道6を地下避難施設に指定しています。

問：8月25日豪雨の際、那加中への避難に不安の声があったが、避難所として適切だったのか。

　答：昨年度作成した洪水ハザードマップによると、数十年に１回程度の計画規模の降雨

では、那加中学校は部分的に浸水する想定はあるが、体育館の床上をはじめ敷地全体の

浸水はないこと、及び、新境川の水位の状況やその後の降雨の予想から那加中学校が浸

水することはないと判断し避難所としました。

問：防災意識を高めるアウトドアイベントの実績と今後の展望は。

　答：かかみがはら暮らし委員会と㈱良品計画が主催し、学びの森から市民公園にかけて、「いつものもしもCaravan」が令和4年6月に開催、2日間で、約6,500人の来場者がありました。子供から大人まで誰もが気軽に参加しながら、楽しく防災を学ぶことで防災意識の向上も期待できることから、来年度以降も計画を検討します。

問：小規模特認校制度について、それぞれの学校の特色と募集についての予定は。

　答：緑苑小学校では、表現力の育成、国際理解教育、異年齢集団での活動に重点を置き、稲羽東小学校では、縦割り活動、ふるさと教育、ＩＣＴ機器を有効活用する教育に重点を置いていきます。入学希望者の募集は、11月1日から11月30日までの期間、12月下旬に結果を保護者宛てに通知します。

問：３歳未満児の保育料見直しを行い、働く子育て世帯を応援してはどうか。

　答：本市の場合、3歳未満児の保育料については、国の基準額より低く設定していますが、最も高額な方で、ひと月当たり70,200円の自己負担になっています。子育て世帯の負担軽減を図るため、来年度より３歳未満児の保育料の引き下げをします。

問：本市のキャッシュレス決済の課題と今後の動向は。

答：キャッシュレス決済の課題としては、決済方法が難しく感じられることやセキュリティ面での対策が必要なことが挙げられます。キャッシュレス決済が不慣れな方に対しては窓口で使い方を丁寧に説明し、キャッシュレス決済の方法やセキュリティ対策についての講座を開設するなど安全に利用できるようにしていきます。

**第36回市政報告会**

**とき：令和4年１０月２９日（土）１３時３０分から**

**ところ：雄飛ケ丘公民館（那加雄飛ケ丘町１２－１５）**

連絡先：各務原市那加昭南町97-1-201　　坂澤博光

　　　　電話＆FAX：058-371-1270　 携帯電話：090-7026-9861

Eメール：[h.sakazawa@gmail.com](mailto:h.sakazawa@gmail.com)　ホームページ：「さかざわ博光」で検索